

研究業績一覧

〈中国短期大学〉

韓 在 都	中国短期大学 総合生活学科	教授	学科長	博士(工学)	人間医工学 介護福祉学 健康科学	<p>論文(共著): 加賀田江里, 韓 在都, 我如古 葉月, アジアの米の生産量の推移と米料理に関する一考察-日韓比較を中心に-, 中国学園紀要, 第22号,107-113,2023.9</p> <p>論文(単著): 韓在都, 介護予防運動教室参加者における運動効果に関する研究,中国学園紀要, 第21号,67-73,2022.</p> <p>論文(共著): 韓在都, 加賀田江里, 短期大学生の新型コロナウイルス感染症流行下における食生活の変容とその身体面・生活面への影響, 中国学園紀要, 第21号,89-94,2022.</p> <p>論文(single-authored): Han Jae-do,The Current Status and Issues of "Medical Care" Implementation at the Long-Term Care Insurance Facilities: Focusing on the Care Workers in</p> <p>論文(共著): 韓在都・小川耕平・渡邊裕美・加藤仁美・山本直子, 運動・認知機能訓練型サービスにおける介護予防運動プログラムの効果,共創福祉,14(2):1-10,2019.</p> <p>論文(共著): 韓在都・宮崎正己・毛利亘, 介護職員の腰部の負担軽減のための一考察:脊椎起立筋の筋電図解析による基礎的研究,共創福祉,13(2):17-25,2019.</p> <p>論文(共著): 韓在都・毛利亘, 唾液アマラーゼ活性からみた介護実習のストレスに関する研究, 共創福祉,13(2):9-15,2019.</p> <p>論文(単著): 韓在都, 介護福祉士養成校の腰痛予防実習の取り組みに関する研究:腰痛予防の事前学習の効果について,共創福祉,13(2):45-54,2019.</p> <p>論文(共著): 荒木晴美・松尾祐子・今川孝枝・炭谷英信・韓在都, 多職種連携教育における看護学生への教育的効果と展望:社会福祉学科との合同授業を終えて, 共創福祉, 13(2):37-44, 2019.</p> <p>学会発表(共同)加賀田江里, 韓 在都,村上淳,山内有信,北島葉子, 新型コロナウイルス感染症流行における短期大学生の食行動の変化, 日本食育学会会議第17回大会, 36-37,2023.6</p> <p>学会発表(単著):高齢者の介護予防トレーニングの評価 ～直近の過去2年間の経時的変化～,24回日本運動疫学会49,2022.6.</p> <p>学会発表(共同):加賀田江里・韓 在都,新型コロナウイルス感染症流行における短期大学生の生活への影響, 日本食育学会会議第16回大会,2022.6.</p> <p>社会貢献活動: 韓在都,子育て支援講座(講師), 自尊心は人をとどめ,成長する力, 2023.9</p> <p>社会貢献活動: 韓在都, 大学コンソーシアム岡山,吉備創生カレッジ(講師),「おい」という錯覚, 2023.4</p> <p>社会貢献活動: 韓在都, 大学コンソーシアム岡山,吉備創生カレッジ(講師), 笑顔学と健康, 2022.4</p> <p>社会貢献活動: 韓在都, 大学コンソーシアム岡山,吉備創生カレッジ(講師), 認知症の最新事情～認知症予防の基礎知識～ 2021.4</p> <p>社会貢献活動: 韓在都,地域づくりかえ講座(講師), 認知症機能低下予防運動, 2019.8</p>
松井 圭三	中国短期大学 総合生活学科	教授		文学修士	社会福祉政策	<p>「保育福祉小六法」共著2023年4月みらい</p> <p>「NIE社会福祉演習」編著2023年4月大学教育出版pp128～pp137</p> <p>「新編社会福祉概論」編著2022年4月大学教育出版pp104～pp117</p> <p>「社会福祉概論第5版社会福祉の原理と政策」共著2020年2月勁草書房pp47～55p</p> <p>「知識を生かし実力をつけえる子ども家庭福祉」共著2020年2月教育情報出版pp17-19p</p> <p>「社会民主党の介護保険政策の一考察」共著2020年1月四国国際大学・大阪国際短期大学部紀要第33巻第2号pp101-115p</p> <p>「家庭支援意義とシステム構築に関する課題研究」(査読付) 共著2019年12月福祉図書文献研究第18号pp16-24p</p> <p>「NIE社会福祉記事ワークブック実践-文章表現を中心に-」単門門教育大学2019年11月</p> <p>「社会的養護Ⅰ・Ⅱ」共著2019年10月図書社pp41-48p</p> <p>「保育士・看護師・介護福祉士が学ぶ社会福祉」共著2019年9月現代図書pp1-14p</p> <p>「岡山市協働のまちづくり条例第14条に基づく岡山市協働推進委員会における地域福祉活動」共著2019年6月中国学園紀要第18号pp11-18p</p> <p>「NIE介護の基本論演習」編著2019年4月大学教育出版pp137-141p</p> <p>「現代社会福祉概説」編著2019年4月図くろ出版pp1-9p</p> <p>「保育学科学生における児童家庭福祉教育と文章表現教育の一考察—『NIE児童家庭福祉演習』を中心に」(査読付) 共著2018年12月草の根福祉第48号pp18-26p</p> <p>「岡山市北区における区づくり推進事業に見る福祉活動—ソーシャルワークの視点から—」(査読付) 共著2018年12月四国老人福祉学会誌論文集2018pp27-31p</p> <p>「NIE児童家庭福祉演習の実践-保育学科アンケートを中心に-」単2018年11月鹿児島大学</p> <p>「岡山市設計委員会に見る福祉活動の現状と課題」共著2018年6月中国学園紀要第17号pp11-17p</p> <p>「NIE家庭支援論演習」編著2018年4月大学教育出版pp29-33p</p> <p>「保育福祉小六法2018年版」共著2018年3月みらい</p> <p>「日本共産党と自由民主党・公明党及び旧民主党の介護保険政策の対比—2005年から2015年まで—」共著2018年3月四国国際大学紀要第31巻第3号pp24-30p</p> <p>「地方教育行政法に基づく学校運営協議会制度の評価の研究—岡山市吉備中学校学区における地域協働学校を例として—」(査読付) 共著2017年12月草の根福祉第47号pp28-34p</p> <p>「社会的養護・社会的養護内容」共著2017年10月図書社pp39-46p</p> <p>「短期大学における教育課程での新聞を用いた社会福祉教育の評価の一考察」共著2017年6月中国学園紀要第16号pp31-39p</p> <p>「保育福祉小六法2017年版」共著2017年4月みらい</p> <p>「NIE児童家庭福祉演習」編著2017年4月大学教育出版pp80-89p</p> <p>「学びを追究する高齢者福祉」(第2版) 共著2017年3月保育出版社</p> <p>「保育学科学生におけるNIE実践・社会福祉教育の一考察—社会福祉ワークブックを中心に—」(査読付) 共著2017年3月日本NIE学会学会誌第12号pp16-21p</p> <p>「新版社会福祉」共著2017年1月日藝社pp40-46p</p>

					<p>「家庭支援論の基本と課題」編著2017年1月學文社pp47-57p  「社会福祉概論」(第4版) 叢書2016年12月叢書房pp46-54p  「介護保険法改正の政策形成過程の一考察—自民党・公明党・民主党の政策を中心に—」叢書2016年12月奈良保育学院紀要第17号pp9-14p  「男女共同参画条例と地方公共団体の児童福祉に関する行政施策—岡山市男女共同参画社会の形成の促進に関する条例を例として—」(査読付) 叢書2016年12月叢の福祉第46号pp16-22p  「家庭支援論」(第3版) 叢書2016年7月保育出版社66pp-69p  「教育課程における新聞記事活用と文章表現についての一考察—社会福祉教育での学科・学校種間の比較を中心に—」共著2016年6月田園学園紀要第15号pp17-25p  「NIE社会福祉記事ワークブック」編著2016年4月因学教育出版pp10-19p  「子ども家庭福祉」(第3版) 叢書2016年4月保育出版社pp17-19p  「保育小六法」(2016年版) 叢書2016年4月みらい  「私たちの暮らしとソーシャルワークⅡ」 叢書2016年3月保育出版社pp106-110p  「社会福祉論」 叢書2016年2月建帛社pp140-157p</p>
中野 ひとみ	中国短期大学 総合生活学科	教授	修士(人間学)	福祉倫理  福祉教育	<p>学会発表(共著): 中野ひとみ 葉丸和人「地域で共に支えあう福祉のまちづくり—岡山市「福祉のまちづくりネットワークかけはしの会」の取り組み—」日本福祉のまちづくり学会第9回中国四国支部研究・活動発表会、(高知zoom), 2024. 3</p> <p>論文(単著): 中野ひとみ「社会福祉における幸福概念の検討と創造-WelfareとWell-beingから考察する福祉的幸福論」人間教育と福祉第12号, pp.77-89. 2023 査読付</p> <p>論文(単著): 中野ひとみ「弱さは悪か—家族介護における共振する「心」への考察」中国学園紀要第22号, pp.115-121. 2023</p> <p>論文(共著): 岡本智美 林千絵 中野ひとみ「小規模大学における保健管理の現状と課題—医療専門職によるチームアプローチと限定的資源活用の有効性—」中国学園紀要第22号, pp.193-202. 2023</p> <p>論文(共著): 中野ひとみ 葉丸和人「地域で共に支えあう福祉のまちづくり—岡山市「福祉のまちづくりネットワークかけはしの会」の取り組み—」福祉のまちづくり研究講演集9, 一般社団法人日本福祉のまちづくり学会 中国四国支部, pp.9-12. 2024</p> <p>社会貢献活動: 講師中野ひとみ 介護職員人材育成講座 「岡山県福祉介護施設の災害対策の現状と課題-災害の教訓は活かされるか〜」公益財団法人岡山ふれあい公社主催, 西大寺ふれあいセンター, 2023. 10</p> <p>社会貢献活動: 第29回介護福祉教育学会・実行委員・第3分科会座長 (岡山zoom), 2024. 2</p> <p>学会発表(単著): 中野ひとみ「弱さを認める教育福祉—生きる力が目指す「心」の理解—」日本教育福祉学会第12回春季研究大会、(東京 高千穂大学), 2023. 3</p> <p>研究会発表(共著): 中野ひとみ 岡本智美 林千絵「小規模私立大学における学校保健の課題—職種間連携による保健管理の質的向上への取り組み—」第52回中国四国大学保健管理研究集会、(鳥根zoom), 2022. 7</p> <p>著書(共著): 小宅理沙・中典子・塩谷光人・今井慶宗・伊藤秀樹・上積宏道・島田妙子・出口顕・片岡佳美・植村梓・木塚勝彦・横尾真佐枝・三木馨・西川友里・石川・義之・小倉毅・小林恵・中野ひとみ・名定慎也・八木慎一『社会的養護・社会的養護内容Ⅰ・Ⅱ〔改訂版〕』翔雲社, 2022</p> <p>論文(単著): 中野ひとみ「福祉教育と人間理解—「こころ」の理解を再考するための視座」人間教育と福祉第11, pp.61-72 2022. 3 査読付</p> <p>論文(単著): 中野ひとみ「人間疎外と家族介護者の倫理的歪みの連関—善と悪の心から観る社会福祉の再考—」中国学園紀要22号, pp.81-87. 2022. 6</p> <p>学会誌解説(単著): 中野ひとみ 特集2 介護福祉教育のあり方と今後の目指すべき方向 「介護福祉士教育と人間の理解—介護福祉の「心」を涵養する知の創出」介護福祉教育No. 50. 51, pp.50-52. 2022</p> <p>学会誌解説(単著): 中野ひとみ 特集2 災害と福祉のまちづくり連続セミナー報告「第2回水害から「命を守る」福祉のまちづくり」福祉のまちづくり研究 Vol.24 No. 2, pp.38-42. 2022</p> <p>社会貢献活動: 講師中野ひとみ 人権教養講座「人と人学」「地域へ活かす持続可能な災害教育 ~西日本豪雨災害の教訓をどう活かすか〜」主催倉敷市, 倉敷公民館, 2022. 8</p> <p>社会貢献活動: 講師中野ひとみ 介護職員人材育成講座 「災害発生時、福祉現場はどう動くか—西日本豪雨災害の教訓をどう活かすのか」公益財団法人岡山ふれあい公社主催 岡山市ふれあいセンター, 2022. 9</p> <p>社会貢献活動: 講師中野ひとみ 介護職員人材育成講座 「災害発生時、福祉現場はどう動くか—西日本豪雨災害の教訓をどう活かすのか」公益財団法人岡山ふれあい公社主催 西大寺ふれあいセンター, 2022. 9</p> <p>社会貢献活動: 講師中野ひとみ 職員研修「保育施設における災害研修」たねの園こども園, 2022. 6. 21 6. 28(計2回実施)</p> <p>社会貢献活動: 講師中野ひとみ 岡山県福祉・介護人材確保推進事業キャリア形成訪問指導事業 「福祉施設の防災対応と災害マニュアル」総社市清音の里, 2022. 9</p> <p>社会貢献活動: 中野ひとみ岡山県社会福祉士会 「防災対応力向上研修会」地域住民向け講座, 実行委員(岡山市)(津山市), 2022.11(計2回実施)</p> <p>社会貢献活動: 中野ひとみ 日本福祉のまちづくり学会第25回全国大会, 実行委員(高知zoom), 2022. 9</p> <p>シンポジウム: シンポジスト中野ひとみ「新しい教育福祉のコンセプト構築に向けた発展—日本教育福祉学会の10年と今後の展望—」「社会福祉から観る教育福祉のあり方—「心」を巡る人間理解への創造—」日本教育福祉学会第11回春季研究大会、(東京 日本日本大学), 2022. 3</p> <p>学会発表(単著): 中野ひとみ「介護福祉士教育における人間理解—福祉と哲学の知の統合への可能性—」日本教育福祉学会第11回春季研究大会 (東京 日本大学), 2022. 3</p> <p>学会発表(単著): 中野ひとみ「介護福祉士教育における災害教育の課題—現場に活かす実践的災害福祉への示唆—」日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動発表会 (中国四国地区主催 zoom), 2022. 3</p> <p>学会発表(単著): 中野ひとみ「家族介護者の非人道的行為から観る社会福祉の課題—人間疎外に起因する「こころ」の歪み—」日本福祉のまちづくり学会第24回全国大会 (東北地区主催 zoom), 2021. 10</p>

					<p>研究セミナー発表(単著):中野ひとみ「コロナ禍における岡山県福祉避難所及び自治体調査ー西日本豪雨災害の教訓は活かせるのかー」日本福祉のまちづくり学会(災害支援委員会主催 zoom), 2021. 8</p> <p>論文(単著):中野ひとみ「COVID-19拡大が災害支援に与える影響ー岡山県福祉避難所及び自治体調査からの検討ー」中国学園紀要20号, pp.67-76 2021</p> <p>論文(単著):中野ひとみ「家族介護者の非人道的行為から観る社会福祉の課題ー人間疎外に起因する「ころ」の歪みー」一般社団法人日本福祉のまちづくり学会研究・活動論文集NO.24, pp.138-141 2021</p> <p>論文(単著):中野ひとみ「コロナ感染症拡大に伴う災害支援への課題ー岡山県福祉避難所実態調査からの検討ー」日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動論文集No.6, pp.9-12 2021</p> <p>社会貢献活動:ファンリレーター中野ひとみ「防災対応力向上研修」(公社)岡山県社会福祉士会主催,岡山県岡山市きらめきプラザ,専門職向け講座2021. 12.23, 地域向け講座2021. 12.24</p> <p>社会貢献活動:講師中野ひとみ 岡山県福祉・介護人材参入促進事業キャリア形成訪問指導事業「災害時の要配慮への取り組みー西日本豪雨災害の教訓は活かせるのかー」コープ生協, 2021. 11</p> <p>学会発表(単著):中野ひとみ「介護福祉士教育における「障害の理解」の現状と課題ー修業教育課程による障害者イメージ差異からの検討ー」日本教育福祉学会第10回春季研究大会,(東京 文京学院大学zoom), 2021.3</p> <p>学会発表(単著):中野ひとみ「コロナ感染症拡大に伴う災害支援への課題ー岡山県福祉避難所実態調査からの検討ー」日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動発表会講演概要集 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部第6回研究活動発表会,(愛知 豊田工業高等専門学校zoom), 2021.3</p> <p>論文(単著):中野ひとみ「福祉専門職の倫理観変容に起因する人の関わりー歪みの生起が倫理観に与える影響ー」中国学園紀要第19号, pp.7-15. 2020</p> <p>論文(単著):中野ひとみ「介護福祉士養成課程における効果的な「障害の理解」の教授法ー修業年限による障害者のイメージ差異の比較検討ー」中国学園保育学科紀要第3号, pp.8-15 2020</p> <p>論文(単著):中野ひとみ「岡山県福祉介護施設における避難所機能の実態と課題ー」一般社団法人日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動論文集No.5 pp.25-28 2020</p> <p>寄稿:中野ひとみ 特集 コロナ禍に想う「後世の世界史に残る今を生きる」第12号照願脚下,東九州龍谷高校退職職員の会通信, 2020</p> <p>学会発表(単著):中野ひとみ「福祉専門職と倫理観ー倫理観の歪みの変容への一考察」日本教育福祉学会第9回春季研究大会,(東京 高千穂大学), 2020.3</p> <p>学会発表(単著):中野ひとみ「岡山県福祉介護施設における避難所機能の実態と課題」日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動発表会講演概要集 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部第7回研究活動発表会,(広島 広島サテライトキャンパス), 2020.3</p> <p>著書(共著):松井圭三・小倉毅・今井慶宗・江草明彦・伍眞工・橋本歩・吉田真浩・中野ひとみ・竹内公昭・安田幸平・藤田了・城島義隆・名定慎也・村上留美・田口淳子・『NIE介護の基本演習』, 大学教育出版, 2019</p> <p>著書(共著):松井圭三・土田耕司・中典子・中野ひとみ・伊藤秀樹・名定慎也『第2版 相談援助概説』, ふくろう出版, 2019</p> <p>著書(共著):小宅理沙・中典子・塩谷光人・今井慶宗・伊藤秀樹・上頼宏道・島田妙子・出口顕・片岡佳美・植村梓・木塚勝堂・植尾真佐枝・三木馨・西川友里・石川・義之・小倉毅・小林恵・中野ひとみ・名定慎也・八木慎一『社会的養護 I・II』, 祥雲社, 2019</p> <p>論文(単著):中野ひとみ「岡山県福祉介護施設の災害対策への現状と課題ー西日本豪雨災害の教訓は活かされるかー」中国学園紀要第18号, pp.19-28. 2019</p> <p>論文(単著):中野ひとみ「災害発生時の福祉介護施設が担う避難所としての現状と課題ー」一般社団法人日本福祉のまちづくり学会研究・活動論文集NO.22, pp.33-38 2019</p> <p>論文(単著)中野ひとみ「大規模災害未経験地域の福祉介護施設の現状と課題ー」一般社団法人日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動論文集No.4, pp.1-4. 2019</p> <p>社会貢献活動:講師中野ひとみ 公益財団法人岡山市ふれあい公社主催 介護職員人材育成講座 「災害発生時、福祉現場はどう動くかー西日本豪雨災害の教訓をどう活かすのかー」(岡山市), 2019.10</p> <p>学会発表(単著):中野ひとみ「災害発生時の福祉介護施設が担う避難所としての現状と課題」日本福祉のまちづくり学会第22回全国大会概要集 日本福祉のまちづくり学会全国大会,(東京 日本大学理工学部駿河台校舎), 2019. 8</p> <p>社会貢献活動:講師中野ひとみ 岡山県福祉・介護人材参入促進事業キャリア形成訪問指導事業 介護現場で役立つー知っているようで知らない職員理解ー」他5講座,岡山県内福祉介護施設16施設実編, 2019. 7-2019. 11</p> <p>学会研究セミナー:パネリスト中野ひとみ「災害と障害ー西日本豪雨の実態から問いなおすー第3部パネルディスカッション岡山県福祉避難所の状況と課題 研究活動報告」日本福祉のまちづくり学会災害支援研究会・関西支部共催,(大阪 新大阪ビル別館), 2019.7</p> <p>社会貢献活動:講師中野ひとみ 中国学園図書館主催 第19回中国学園図書館deブチ講座「地域へ活かす持続可能な災害教育」, 2019.6</p> <p>学会発表(単著):中野ひとみ「大規模災害未経験地域の福祉施設の現状と課題ー西日本豪雨災害の教訓を活かす教育支援ー」日本教育福祉学会第8回春季研究大会,(東京 日本大学文理学部), 2019.3</p> <p>学会発表(単著):中野ひとみ「大規模災害未経験地域の福祉介護施設の現状と課題」日本福祉のまちづくり学会中国四国支部研究・活動発表会講演概要集, 日本福祉のまちづくり学会中国四国支部第7回研究活動発表会,(広島 広島サテライトキャンパス), 2019.3</p> <p>学会発表(単著):中野ひとみ「大規模災害未経験地域の福祉的課題ー西日本豪雨災害の教訓をどう活かすかー」交通エコロジー・モビリティ財団共催・日本福祉のまちづくり学会研究活動発表会,(東京 文京区男女平等センター)2019.2</p> <p>社会貢献活動:講師中野ひとみ 岡山県民局主催岡山県備中子どもサポーター育成講座 「続:子どもの事故とその予防」(岡山県笠岡市保健センター), 2019</p>
藤田 悟	中国短期大学 総合生活学科	准教授	修士(社会学)	ファッションビジネス ファッション社会学	<p>学会発表(単独):「インストラクショナルデザインに有効な動画を用いた大学授業の学習効果(中間報告)」ファッションビジネス学会(オンライン開催), 2021年11月</p> <p>学会発表(単独):「シニア世代のリカレント教育実証研究」ファッションビジネス学会(大阪府大阪市), 2020年2月</p> <p>社会貢献活動:講師 藤田悟 中国学園エクステンションセンター主催 専門講座「想いを伝えるフォトブックを作ろう!」2019年9月</p>

					<p>学会発表(単独):「これからの短大の役割と学生募集広報に関する実証研究」ファッションビジネス学会(大阪府大阪市), 2018年11月</p> <p>学会発表(単独):「教育機関のコーポレート・コミュニケーション」日本広報学会(岡山県岡山市), 2018年9月</p> <p>社会貢献活動:講師 藤田悟 中国学園エクステンションセンター主催 中国学園土曜'楽'習講座「アドビ・イラストレーターお遊び講座」, 2018年8月</p> <p>学会発表(単独):「新世代における初年次教育カリキュラムの試み」ファッションビジネス学会(東京都渋谷区), 2017年11月</p> <p>社会貢献活動:講師 藤田悟 中国学園エクステンションセンター主催 中国学園土曜'楽'習講座「フォトショップエレメンツフォトレタッチ」, 2017年8月</p> <p>学会発表(単独):「これからの短大の役割と学生募集について」ファッションビジネス学会(大阪府大阪市), 2017年3月</p> <p>社会貢献活動:講師 藤田悟 山陽新聞社主催 吉備創生カレッジ講座「洋服の価格の仕組みを解明」, 2016年10月</p> <p>学会発表(単独):「専門職大学ファッション教育カリキュラム」ファッションビジネス学会(大阪府大阪市), 2016年3月</p> <p>学会発表(単独):「新世代型ファッション教育カリキュラム」ファッションビジネス学会(福岡県福岡市), 2015年11月</p> <p>学会発表(共同):藤田悟・窪添道朗・森貞雄・高原昌彦・島崎千江子・田村登志子・井村公美「大阪あべの地区における顧客動向変化」ファッションビジネス学会(大阪府大阪市), 2015年3月</p>
仁宮 崇	中国短期大学 総合生活学科	准教授	博士(医療福祉学)	医療情報学 医療福祉学	<p>論文単著:「総合生活学科におけるメンタルヘルス教育」中国学園紀要第22号pp.123-129, 2023年6月</p> <p>論文単著:「NDB オープンデータをを用いたコロナ禍での受診行動調査」第5回レセプト論考pp.2-14, 2023年5月</p> <p>著書(共著):松井圭三・太田隆之・名定慎也・小出享一・今井慶宗・小倉毅・藤田了・伊藤秀樹・竹内公昭・斎藤佳子・中典子・藤原亮・仁宮崇・神原彰元, NIE社会福祉演習, 大学教育出版, 2023年4月</p> <p>社会貢献活動:仁宮崇「言葉の力とメンター:今すぐ誰でもできる簡単なストレス対処」日本医療秘書実務学会セミナーで口頭発表(オンライン), 2022年11月</p> <p>論文共著:仁宮崇・加賀田江里・奥村弥生・藤田悟・小築康弘「シラバスを題材にした入学前教育の実践報告」中国学園紀要第21号pp.95-104, 2022年6月</p> <p>論文単著:仁宮崇「NDBオープンデータから見る診療報酬改定による受診行動の変化」第4回レセプト論考pp.15-26, 2022年4月</p> <p>論文単著:仁宮崇「Google for Educationを用いた診療報酬請求事務の教材作成」中国学園紀要第20号pp.77-82, 2021年6月</p> <p>口頭発表:仁宮崇「Googleフォームを用いた診療報酬請求事務学習」日本医療秘書実務学会第11回大会, 2020年9月</p> <p>論文単著:仁宮崇「医療事務分野の授業における教材作成」中国学園紀要第19号pp.71-77, 2020年6月</p> <p>口頭発表:仁宮崇「診療報酬請求事務「検査」の学習指導における取り組み」日本レセプト学会第2回学術大会, 2020年2月</p> <p>口頭発表:仁宮崇「診療報酬請求事務とExcel操作の同時学習」日本医療秘書実務学会第10回記念大会, 2019年9月</p>
加賀田 江里	中国短期大学 総合生活学科	准教授	修士(栄養学)	調理	<p>社会貢献活動:日本調理科学会 中国四国支部 2024-2025年度役員</p> <p>学会発表(合同):加賀田 江里, 我如古 菜月, 韓 在都, 短期大学生の米および 米粉に対する意識調査, 第 56 回 日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会</p> <p>社会貢献活動:日本食育学会協議理事(2023年6月~2027年6月)</p> <p>学会発表(合同):我如古 菜月, 田中 紀帆, 加賀田 江里, 新田 陽子, 田淵 真倫美, 伊東 秀之, 損傷澱粉率の異なる米粉の加工適性に関する研究。一般社団法人日本食品保蔵科学会第72回(熊本)大会</p> <p>学会発表(合同):山内 有信, 加賀田 江里, 北島 葉子, 村上 淳, 大学生に対する軽度うつ症状抑制のための食事内容の検討, 日本食育学会協議 第17回大会, 2023年6月。</p> <p>学会発表(合同):村上 淳, 山内 有信, 北島 葉子, 加賀田 江里, 栄養教諭を目指す学生の共食履修カルテの自己評価の学年変化について日本食育学会協議 第17回大会, 2023年6月。</p> <p>学会発表(合同):加賀田 江里, 韓 在都, 村上 淳, 山内 有信, 北島 葉子, 新型コロナウイルス感染症流行における短期大学生の食行動の変化, 日本食育学会協議 第17回大会, 2023年6月。</p> <p>論文(共著):加賀田 江里, 韓 在都, 我如古 菜月, アジアの米の生産量の推移と米料理に関する一考察-日韓比較を中心に-, 中国学園紀要第22号, 2023年6月</p> <p>論文(共著):我如古 菜月, 古川 健斗, 渡澤 恭介, 新田 陽子, 加賀田 江里, 田淵 真倫美, 伊東 秀之, 低価格米粉の基礎分析および加工適性に関する研究, 福山大学生命工学部年報21号, 2023年1月。</p> <p>社会貢献:加賀田 江里, さんかく岡山, サイエンス×クッキング! ~卵の変化を見てみよう~, 2022年7月。</p> <p>論文(共著):加賀田 江里, 韓 在都, 短期大学生の新型コロナウイルス感染症流行下における食生活の変容とその身体面・生活面への影響, 中国学園紀要第21号, 2022年6月</p> <p>論文(共著):仁宮 崇, 加賀田 江里, 奥村 弥生, 藤田 悟, 小築 康弘, シラバスを題材にした入学前教育の実践報告, 中国学園紀要第21号, 2022年6月</p> <p>論文(共著):加賀田 江里, 村上 淳, 各種保健統計資料から考察した鳥取県居住者の近年の健康状態, 中国学園紀要, 第20号, 83-89, 2021年6月</p> <p>学会発表(共同):藤井 わか子, 藤堂 雅恵, 青木 美恵子, 小川 真紀子, 加賀田 江里, 我如古 菜月, 人見 哲子, 藤井 久美子, 岡山県の家産料理 地域の特徴, 2022年度大会(一社)日本調理科学会, 2022年9月。</p> <p>学会発表(合同):加賀田 江里, 韓 在都, 新型コロナウイルス感染症流行における短期大学生の生活への影響, 日本食育学会協議 第16回大会, 2022年6月。</p> <p>学会発表(合同):我如古 菜月, 藤井 わか子, 藤堂 雅恵, 青木 三恵子, 大野 婦美子, 小川 真紀子, 加賀田 江里, 横尾 幸子, 新田 陽子, 人見 哲子, 藤井 久美子, 岡山県の家産料理 行事食の特徴, 2021年大会(一社)日本調理科学会, 2021年9月。</p>

					<p>学会発表(共同):加賀田 江里,我如古 菜月,新田 陽子,田淵 真倫美,伊東 秀之,低価格米粉の性質および加工特性について(第2報),第9回 日本調理科学会中国・四国支部大会,2019年10月.</p> <p>学会発表(共同):我如古 菜月,加賀田 江里,新田 陽子,田淵 真倫美,伊東 秀之,低価格米粉の性質および加工特性について(第1報),第9回 日本調理科学会中国・四国支部大会,2019年10月.</p> <p>社会貢献活動:講師 加賀田 江里,学校法人中国学園 たねのくに子ども園主催,第3回たねのくにこども園子育て支援講座,2019年9月.</p> <p>学会発表(共同):人見 哲子,藤井 わか子,藤堂 雅恵,青木 三恵子,大野 婦美子,小川 眞紀子,加賀田 江里,横尾 幸子,我如古 菜月,新田 陽子,藤井 久美子,岡山県の家産料理 副業の特徴 材料の種類とその調理方法,日本調理科学会2019年度大会,2019年8月.</p> <p>論文(共著):加賀田 江里,北島 葉子,山崎 真未,山内 有信,村上 淳,専攻の違いによる地域生産農産物の既視体験と実物認識等に関する考察 ~岡山県特産黄ニラについて~,中国学園紀要,第15号:47-54,2019年6月.</p> <p>社会貢献活動:日本食育学会会議 第14回大会実行委員,2019年6月</p> <p>学会発表(共同):加賀田 江里,山崎 真未,北島 葉子,山内 有信,村上 淳,地域農産物の認識の違いによる食体験や食知識について,日本食育学会会議 第14回大会,2019年6月.</p> <p>社会貢献活動:講師 加賀田 江里 中国学園エクステンションセンター主催,土曜"楽"習セミナー『日本の食学ひ直し-「米を炊く」「出汁をひく」-』,2019年5月.</p>
森田 裕之	中国短期大学 総合生活学科	講師	修士(社会福祉学)	介護福祉学	<p>学会発表(単独):森田裕之「ノーフティングケア導入における促進・阻害要因に関する研究」日本介護福祉学会第30回大会(オンライン) 2022.10</p> <p>論文(筆頭):森田裕之 大野倫由 スタンディングマシンの新しい使用法による生産性向上効果 A 介護老人福祉施設の取組事例から 日本社会福祉マネジメント学会誌,Vol4:33-40,2024</p> <p>論文(筆頭):森田裕之 大野倫由 スライディングボードが持つ汎用性の検討 介助方法の比較と介護職員への聞き取り結果から 中国学園紀要,2024</p> <p>著書(共著):「NIE児童家庭福祉演習(第6章児童福祉の機関)」 大学教育出版pp51-60 2024.4</p> <p>ネットコラム:ノーフティングケア(持ち上げない介護)について ケアスル介護 2024.3.14</p> <p>社会貢献活動:森田裕之「ゲストティーチャー 楽しく学ぶ福祉の基本」新潟県松浜中学校 2022.11</p> <p>社会貢献活動:森田裕之「シニアカレッジ新潟 生きがい探しと地域づくり」新潟県社会福祉協議会 2022.9</p> <p>社会貢献活動:森田裕之「シニアカレッジ新潟 生きがい探しと地域づくり」新潟県社会福祉協議会 2022.9</p> <p>社会貢献活動:森田裕之「高知県介護福祉士会 倫理委員会 委員」2020.8~2021.2</p> <p>外部資金 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 令和4年度調査研究助成事業 ケアの生産性向上につながるOJTの在り方 介護老人福祉施設へのアンケート調査と聞き取り結果から 助成額:778,000円</p>
足田 基道	中国短期大学 総合生活学科	講師	修士(臨床心理学)	心理学 臨床心理学	<p>論文(単著):足田基道 スクールカウンセラーと教職員との役割分担と協働について,ノートルダム清心女子大学清心こころの相談室年報,第18集,44-53,2022</p> <p>論文(単著):足田基道,手ごたえのある対象関係について,ノートルダム清心女子大学清心こころの相談室年報,第16集,27-32,2019</p> <p>学会発表(共同):鎌野 寛・永尾 幸・大塚美菜子・足田基道・坂東千秋・野崎篤子・堀井加越里・波柴香織・岡田かおり・真鍋芳樹,デジタル機器長時間使用者の健康状態に関する解析,第53回 中国四国大学保健管理研究会集 プログラム・抄録集,25,2023</p> <p>学会発表(共同):坂東千秋・鎌野 寛・永尾 幸・野崎篤子・堀井加越里・岡田かおり・波柴香織・大塚美菜子・足田基道,感染性結核を発症した留学生への対応と接触者健診,第53回 中国四国大学保健管理研究会集 プログラム・抄録集,19,2023</p> <p>学会発表(単独):破壊的な振る舞いの中に伺えた分離不安の防衛としての一面,日本精神分析学会第68回大会,2022.10</p> <p>その他(共著):(主要共著者)塚本千秋・西村大樹・足田基道,岡山県公認心理師・臨床心理士協会 災害対策マニュアル(第1版),2019</p> <p>その他(講師):足田基道,ノートルダム清心女子大学児童臨床研究所相談員研修会,「学生相談で感じ、考えてきたこと」こころの交流と修学支援のはざままで~」2023.3</p> <p>社会貢献活動:足田基道,一般社団法人 岡山県公認心理師・臨床心理士協会 副会長</p> <p>社会貢献活動:足田基道,岡山県公認心理師・臨床心理士協会 事務局長,~2021.6</p> <p>社会貢献活動:足田基道,岡山県教育庁令和2年度小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業第2回不登校対策担当者養成研修会,講師「スクールカウンセラーと学校が連動・協働した不登校対策」,2021.1</p> <p>社会貢献活動:足田基道,岡山県臨床心理士会 事務局長,~2019.6</p> <p>社会貢献活動:足田基道,一般社団法人日本心理臨床学会 中国四国地区代議員</p> <p>社会貢献活動:足田基道,ノートルダム清心女子大学 清心こころの相談室 非常勤相談員</p>
川村 朱乃	中国短期大学 総合生活学科	助教	修士(造形構想)	デザイン学 人間工学	<p>論文(単著):川村朱乃,国内繊維産業自社製品開発におけるイノベーションモデルの提案 -山形県ニット工場 峰田メリス株式会社との取り組み-,2021年11月,武蔵野美術大学修士論文</p> <p>報告(単著)川村朱乃,国内ファッション産業改革におけるアートの思考の有効性,神戸芸術工科大学紀要「芸術工学2023」,2023年12月08日</p> <p>展示(単独):KNap展,MUJIcon 市ヶ谷店,2021年9月25日~10月8日</p> <p>展示: BEST KNIT JAPAN 2021出展/東京都立産業貿易センター浜松町,2021年11月30~12月1日</p> <p>掲載:KNap 織研新聞掲載,2021年12月1日</p> <p>掲載:GINZA (マガジンハウス) web 「私と部屋」でのKNap掲載</p> <p>出展: Ethical Gift Market出展,三軒茶屋ふれあい広場</p> <p>社会貢献活動:親子でチャレンジ! 着物リメイクワークショップ,兵庫区役所,2023年8月19日~9月23日</p> <p>社会貢献活動:兵庫モダンシニアファッションショー The FINAL,2023年12月3日</p> <p>講演講師:「デザイン教育・研究者として後輩たちへ贈るメッセージ」,大妻女子大学,2024年2月16日</p>

【研究業績一覧】

中国短期大学(保育学科)

氏名	所属	職位	役職	学位	専門分野	研究に関する業績
土田 豊	中国短期大学 保育学科	教授	学科長	体育学修士	幼児体育	<p>保育学科 土田豊の業績 著書・作品、論文、学会発表、演奏・展示発表</p> <p>論文(単著):子どもがからだを動かしたくなる運動遊び環境の必要性 中国短期大学 保育学科紀要第5号pp18~26(2023年)</p> <p>論文(共著):幼保連携型認定こども園における利用形態別にみた運動能力と動作獲得状況の検討~4歳児を対象として~ 日本幼少健康教育学会誌第9巻第1号pp5~12(2023年)</p> <p>論文(共著):男児の体力・運動能力別にみた身体特性と園外における身体活動量 新見公立大学紀要第44巻pp31~36(2023年)</p> <p>論文(単著):小学生の日の受光量と睡眠状況との関係性~2泊3日の子どもキャンプ参加者の実態より~ 中国短期大学 保育学科紀要第4号pp25~30(2022年)</p> <p>論文(共著):保育施設における障害の発生状況の特徴 新見公立大学紀要第42巻pp31~36(2021年)</p> <p>論文(共著):幼児における踵骨骨強度と園外の身体活動量との関連 聖カタリナ大学研究紀要第33号pp89~96(2021年)</p> <p>論文(共著):幼保連携型認定こども園における体力・運動能力の年齢変化と園外の身体活動量の実態 中国学園紀要第19号pp17~25(2020年)</p> <p>論文(単著):保育士の実感に基づく子どもの実態に関する研究~個に応じた保育実践に向けて~中国学園紀要第18号pp29~36(2019年)</p> <p>論文(単著):幼児期における開眼片足立ちと接地足趾の関係性中国短期大学 保育学科紀要第2号pp42~49(2018年)</p> <p>論文(単著):幼児期の生活リズム形成評価の可能性について~稀反応テストを用いた脳の覚醒調査~中国短期大学 保育学科紀要第1号pp65~74(2018年)</p> <p>論文(共著):実習生が実感した子どものからだの心のおかしさ~幼稚園教育実習での子どもたちとの関わりから~中国学園紀要第12号pp9~17(2013年)</p> <p>論文(共著):長期キャンプ(30泊31日)が子どもの生活リズムに及ぼす生化学的影響 発育発達研究第58号pp25~33(2013年)</p> <p>研究発表(共同):就学前児における休日の歩数をを用いた走力の予測 第27回日本ウォーキング学会(2023年)</p> <p>研究発表(共同):幼保連携型認定こども園の利用形態別にみた運動能力、運動機能:4歳児を対象にして 日本発育発達学会第20回大会(2022年)</p> <p>研究発表(共同):「オノマトペを使用した表現の取り組み1」日本保育学会第73回大会(2020年)</p> <p>研究発表(共同):1号認定の幼児における土踏まず形成の有無と運動能力の関係2020日本幼少健康教育学会</p> <p>研究発表:保育者による運動遊びに対する保育観の変容と体力・運動能力の変化(その1)2020日本保育学会</p> <p>研究発表:子どもたちが体を動かしたくなる保育環境づくり2019日本保育学会</p> <p>研究発表:ネイチャーゲームを活用した保育者養成の可能性 2018日本保育学会</p> <p>研究発表:保育士の実感に基づく子どものからだの心の実態調査(その1) 2016日本保育学会</p> <p>研究発表:男性保育士に求められる資質と能力-第3報- 2015日本保育学会</p> <p>研究発表:男性保育士に求められる資質と能力-第2報- 2014日本保育学会</p> <p>著書(共著):「子どもの運動・遊び-健康と安全を目指して-」アイ・ケイコーポレーション(2021年)</p> <p>著書(共著):「子どもと発育発達-遊びの世界46-」(株)杏林書院(2020年)</p> <p>著書(共著):「めざせからだはかせ④子どものからだの心調査ハンドブック」旬報社(2018年)</p> <p>社会貢献活動:岡山市保育協議会第3ブロック研究会講師2022・2023</p> <p>社会貢献活動:令和4年度岡山市公立保育園・認定こども園保護者会連合会講演会講師2022</p> <p>社会貢献活動:倉敷市民間保育所玉島地区主任研修会講師2021・2023</p> <p>社会貢献活動:国立吉備青少年自然の家「桃太郎チャレンジキャンプ」2021~2023</p> <p>社会貢献活動:令和2年度教員免許状更新講習会講師2020</p> <p>社会貢献活動:国立吉備青少年自然の家教育事業「吉備ボランティア養成研修」および「自然体験活動指導者養成事業」講師2020・2022</p> <p>社会貢献活動:令和元年度岡山市子育てハイクアップ講座講師2020</p> <p>社会貢献活動:岡山市北区1保険部会研修会講師2019~2022</p> <p>社会貢献活動:岡山市市民の集い教育・子育てを考える分科会講師2019・2021・2022・2023</p> <p>社会貢献活動:岡山県保育所主任保育士研修会講師2019</p> <p>社会貢献活動:岡山市児童館・児童センター・放課後児童クラブ指導者研修会講師2019・2023</p> <p>社会貢献活動:NPO法人岡山市子どもセンターみなん和やかサロン講演会講師2018・2020・2021</p> <p>社会貢献活動:和気・赤磐地区保育協議会職員研修会講師2018</p> <p>社会貢献活動:備中子どもサポーター育成講座講師2017~2019</p> <p>社会貢献活動:岡山市瀬崎公民館主催事業「育ママハイクアップ教室」講師2017</p> <p>社会貢献活動:和気赤磐地区保育協議会専門部会講師2017</p> <p>社会貢献活動:倉敷市保育協議会3歳児部会助言者2017~2019</p> <p>社会貢献活動:倉敷市保育協議会公開保育助言者2016</p> <p>社会貢献活動:倉敷市保育実技研修会講師2015・2023</p> <p>社会貢献活動:岡山県児童館職員研修会講師2014・2016・2018</p> <p>社会貢献活動:倉敷市保育協議会5歳児部会研究助言者2014~2019</p> <p>社会貢献活動:中国学園土曜"楽"習講座「親子で体感!からだの心のワークキ体操」講師2013~2017</p>

松井 みさ	中国短期大学 保育学科	教授		芸術学修士	音楽(作曲)	<p>保育学科 松井みさの業績</p> <p>論文(単著)『幼児の創作意欲を育むための表現指導法についての一考察(4)』保育学科紀要第4号 pp.67-70 (2022)</p> <p>論文(単著)『幼児の創作意欲を育むための表現指導法についての一考察(3)』保育学科紀要第3号 pp.21-27 (2020)</p> <p>論文(単著)『幼児の創作意欲を育むための表現指導法についての一考察(2)』保育学科紀要第2号 pp.68-75 (2018)</p> <p>論文(単著)『幼児の創作意欲を育むための表現指導法についての一考察(1)』保育学科紀要第1号 pp.91-95 (2018)</p> <p>論文(共著)『中国短期大学保育学科における鍵盤楽器未経験者に対する演奏技術向上の為の取り組み(3)』中国学園紀要第16号 pp.23-30(2017)</p> <p>論文(共著)『中国短期大学保育学科における鍵盤楽器未経験者に対する演奏技術向上の為の取り組み(2)』中国学園紀要第15号 pp11-16(2016)</p> <p>論文(共著)『中国短期大学保育学科における鍵盤楽器未経験者に対する演奏技術向上の為の取り組み(1)』中国学園紀要第14号 pp19-24(2015)</p> <p>研究発表(共著)『専門性を生かして高校生の表現活動を支援する試み I』日本保育学会第76回大会 (2023)</p> <p>研究発表(共著)『オノマトベを使用した表現の取組1』日本保育学会第74回大会(奈良)発表要旨集, p.121(2020)(大山佐知子、鳥越重矢、松井みさ、大橋美佐子、土田豊、山本房子、松谷和俊)</p> <p>研究発表(共著)『保育者養成校における教材としてのオペレッタの可能性(3)』日本保育学会第73回大会 (2020)</p> <p>研究発表(共著)『保育者養成校における教材としてのオペレッタの可能性(2)』日本保育学会第73回大会 (2020)</p> <p>研究発表(共著)『保育者養成校における教材としてのオペレッタの可能性(1)』日本保育学会第72回大会 (2019)</p> <p>楽曲掲載(共著)『「かんた 六か月」』童謡集「とっくんこ」第63号 pp.45-47 (2022)</p> <p>楽曲掲載(共著)『「かがえのないもの」』童謡集「とっくんこ」第62号 pp.38-39 (2021)</p> <p>楽曲掲載(共著)『「ねんころろで夢の中」』童謡集「とっくんこ」第61号 pp.36-37 (2021)</p> <p>楽曲掲載(共著)『「風のあしあと」』童謡集「とっくんこ」第60号 pp.44-45 (2021)</p> <p>楽曲掲載(共著)『「昆虫はおともだち」』童謡集「とっくんこ」第57号 pp.32-33 (2019)</p> <p>楽曲掲載(共著)『「どろろんにんじゃ」』童謡集「とっくんこ」第44号 pp.57-61 (2015)</p> <p>作品発表(共演)『「昆虫はおともだち」「お山になったら・・・」音楽のたまて箱 vol.5-子どもとともに創る・楽しむ- (2019)</p> <p>作品発表(共演)『「スイカスイカスイカスイカ」「おなじみみいで」』第3回総合芸術祭2017「R&amp;Bジョイフルコンサート〜吉備から発信する日本の歌パート2〜」(2017)</p> <p>作品発表(単)『「たんぼぼ保育園歌」』南岡山病院たんぼぼ保育園 (2015)</p> <p>作品発表(共演)『「キムチなべとイカスタバスタ」「きょうのしゅくだい赤と黒」「風のおはなし」「いいいいな春っていいな」』第2回総合芸術祭R&amp;Bジョイフルコンサート (2015)</p> <p>演奏発表(共演)『「ハリー・ポッターと賢者の石メドレー」「ニューヨーク・ニューヨーク」「交響詩『ローマの松』より「アッピア街道の松」』第24回きび・りょうなんふれあいコンサート(2014)</p>
鳥越 重矢	中国短期大学 保育学科	教授		教育学修士	造形教育	<p>保育学科 鳥越重矢の業績</p> <p>著書(共著):『未来につながる美術教育(日本美術教育学会70周年記念論集)』一般社団法人日本美術教育学会 pp.6-16 三元社(2021)</p> <p>著書(共著):『すべての感覚を駆使してわかる乳幼児の造形表現』第7章4節 版を使った色々な遊び(版遊びの紹介) pp.98-99 教育情報出版(2020)</p> <p>著書(共著):『実践ポケット(保育園)』『美育文化ポケット』第26号2020Summer Vol.7 No.2, pp.34~35 公益財団法人 美育文化協会(2020)</p> <p>執筆協力:『みる活動における50Cの力を体験的に学ぶ』北沢昌代、島山智宏、中村光絵 著『子どもの造形表現—ワークシートで学ぶ—第2版』第7巻5-3, p.151 開成出版 (2019)</p> <p>著書(メルマガジ):『全国大会に関わる様々な仕掛け〜保育者・子ども達・大会参加者に向けた提案と実践の応酬〜全美協メルマガジ 第5号(2018)</p> <p>論文(共著):『「してはいけないから始まる創造的な表現活動を通して子どもと大人に起る学び—環境図形マーカ―「キットバス」を用いた10の案につなげる教材研究と保育観の醸成」』財団法人陶器園記念財団 文化、芸術、教育活動に関する研究論叢(第35集)pp.1-21(2023) (鳥越重矢、山本房子)</p> <p>論文(単著):『建築廃材を使った造形活動における素材との対話』『中国短期大学保育学科紀要』第5号, pp.27~35(2023)</p> <p>論文(単著):『「アフォーダンスの視点から見た親子の造形表現活動—教育・保育技術論における学習内容の再考—』『中国短期大学保育学科紀要』第4号, pp.31~39(2022)</p> <p>論文(単著):『研究成果発表の場としてのフォーラムに関する考察—平成29年度 造形美術教育フォーラムより—』『大学造形美術教育研究』第17号, pp.2~11(2019)</p> <p>論文(単著):『保育者養成カリキュラム改正を踏まえた授業科目「幼児造形」の分析』『中国短期大学保育学科紀要』第2号, pp.50~11(2018)</p> <p>論文(共著):『園内研修の研究—50Cの力とバスのカテゴリー論を保育の視点として—』『大学造形美術教育研究』第16号, pp.26~31(2018), (鳥越重矢、服部由美子)</p> <p>論文(単著):『遊びに関する保育者への実践的な情報提供—大量の紙コップを使った遊び—』『大学造形美術教育研究』第11号, pp.20~25(2017)</p> <p>論文(共著):『潜在保育士のキャリア研究—20代30代保育士の「退職者」と「継続者」の比較による離職防止研究—』『山陽論叢』第23号, pp.49~65(2016), (神戸康弘・上地玲子・松浦美晴・鳥越重矢・森英子・中川淳子・荒島礼子)</p> <p>論文(共著):『子どもの創造力を育成する段ボール玩具の開発を目指して』山陽学園大学・短期大学学内研究, (2016), (荒島礼子、中川淳子、香川晴美(安田女子大学)、鳥越重矢、森英子、安部紀子)</p> <p>論文(共著):『保育士に関する追加調査—潜在保育士の復職を阻む要因とその対策に向けて—』山陽学園大学・短期大学学内研究, (2016), (鳥越重矢、皆川順(浦和大学)、中川 淳子、荒島礼子、森英子)</p> <p>実践報告(共著):大成哲雄、佐藤牧子、鳥越重矢『2021年度全美協造形美術教育フォーラム 報告』『大学造形美術教育研究』第21号(2022年度), pp.2~13(2023)</p> <p>実践報告(単著):『描くことで顕在化する環境と状況の作用とメーカーも知らなかったキットバスの意外な活用』『大学造形美術教育研究』第21号(2022年度), pp.72~78(2023)</p> <p>実践報告(共著):福澤惇也、鳥越重矢『建築廃材の再利用から始まる小学生の造形活動〜触れる・遊ぶ・つくる・遊ぶ・飾る・使う〜』全国大学造形美術教育 教員養成協議会『大学造形美術教育研究』(第20号) pp.54-57 2022. 3</p> <p>実践報告(単著):『版の遊びと版画の指導に関する保育者の課題解決を目的とした調査と研修』日本美術教育学会『美術教育』第305号, pp.60~68</p> <p>実践報告(単著):『全国大会に関わる様々な仕掛け〜保育者・子ども達・大会参加者に向けた提案と実践の応酬〜』全国大学造形美術教育教員養成協議会『メルマガジ』第5号, (2018)</p> <p>実践報告(共著):『子どもの創造力を育成する段ボール玩具の開発を目指して』山陽学園大学・短期大学学内研究, (2016)(荒島礼子、中川淳子、香川晴美、鳥越重矢、森英子、安部紀子)</p> <p>実践報告(共著):『保育士に関する追加調査—潜在保育士の復職を阻む要因とその対策に向けて—』山陽学園大学・短期大学学内研究, (2016)(鳥越重矢、皆川順、中川 淳子、荒島礼子、森英子)</p> <p>実践報告(共著):『平成26年度岡山県委託事業 潜在保育士復職支援プロジェクト報告書』山陽学園大学・山陽学園短期大学潜在保育士復職支援プロジェクト, (2015)(神戸康弘・上地玲子・松浦美晴・鳥越重矢・森英子・中川淳子・荒島礼子)</p> <p>実践報告(単著):『造形遊びが新たな展開を見せるきっかけとそのプロセス—紙コップを大量に使った遊びにおける挑戦と発見—』日本美術教育学会『美術教育』第297号, pp.52~58 (2013)</p> <p>研究発表(単著):『心をゆさぶる保育のきっかけ—“やたらダメ”・日常と非日常・問い直し—』第5回日本美術教育学会美術教育オンライン連続セミナー 2022.11</p> <p>研究発表(単著):『“あいだ”としてのアート—生活・遊び・学び—』第71回日本美術教育学会学術研究大会瀬戸内大会 2022.8</p> <p>研究発表(共著):鳥越重矢・山本房子「キットバス体験の読み解きと問い直し」全国大学造形美術教育教員養成協議会主催令和3年度造形美術教育フォーラム 2022.2</p> <p>研究発表(単著):『教師に指導経験がない表現活動で起る保育学生の主体的で深い学び—スケッチブックシアターの制作・発表と学習のまとめより—』日本美術教育学会第70回学術研究大会(京都大会) 2021.10</p> <p>研究発表(共著):『オノマトベを使用した表現の取組1』日本保育学会第74回大会(奈良)発表要旨集, p.121(2020)(大山佐知子、鳥越重矢、松井みさ、大橋美佐子、土田豊、山本房子、松谷和俊)</p> <p>研究発表(単著):『50Cの力、こんなふうに使っています!—保育者養成校・保育現場での活用事例』全国大学造形美術教育教員養成協議会主催 平成29年度造形美術教育フォーラム, (2018)</p> <p>研究発表(単著):『子ども遊びの面白さを捉える視点を保育者間で共有するメソッド』日本保育学会第70回大会(中国ブロック)発表要旨集, p.377(2017)</p> <p>研究発表(単著):『保育現場における保育者養成校教員提案の視点活用—「面白い」を捉える「50Cの力」を視点として—』日本保育学会九州地区主催研究会, ポスターセッション(2016)</p> <p>研究発表(共著):『潜在保育士が必要としている復職支援とは』日本保育学会第69回大会(関東ブロック)発表要旨集, p.290(2016), (鳥越重矢、皆川順、森英子)</p> <p>研究発表(共著):『保育指導案作成力向上の取り組み』日本保育学会第69回大会(関東ブロック)発表要旨集, p.239(2016), (森英子、鳥越重矢)</p> <p>研究発表(共著):『潜在保育士の復職を阻む要因について—専門職就労経験の有無に着目して—』全国保育士養成協議会第54回研究大会(札幌)研究論文集, p.99(2015), (鳥越重矢、皆川順、森英子)</p> <p>研究発表(単著):『保育者養成校の既卒者に対する保育現場への就職支援』日本保育学会第68回大会(中部地区ブロック)発表要旨集, p.59(2015)</p> <p>研究発表(単著):『保育者養成校での授業経験を生かした学生のボランティア活動』日本保育学会第67回大会(近畿ブロック)発表要旨集, p.234(2014)</p> <p>研究発表(単著):『ダウン症児たちとのふれあい—大量の紙コップを使って—』日本保育学会第66回大会(九州・沖縄ブロック)発表要旨集, p.379(2013)</p> <p>社会貢献活動:社会福祉法人 連照会主催 連島こども園園内研修 講師 2023.12</p> <p>社会貢献活動:岡山市国公立幼稚園・こども園教育研究会主催 令和5年度 岡山市国公立幼稚園・こども園教育研究会 研修 講師 2023.10</p> <p>社会貢献活動:大学コンソーシアム岡山・山陽新聞社主催 2023年度後期 吉備創成カレッジ講師 2023.10</p> <p>社会貢献活動:中国短期大学保育学科チームキットバス主催 キットバスin浜川マリナ水族館『魚がき』で海の生き物と遊ぼう! 企画・運営 2023.9</p> <p>社会貢献活動:岡山県教育委員会主催 中堅教諭等資質向上研修(幼稚園・幼保連携型認定こども園)講師 2023.9</p> <p>社会貢献活動:連照こども園園内研修 講師 2023.7</p> <p>社会貢献活動:日本美術教育学会 理事 2023.5~</p> <p>社会貢献活動:『2021年度全美協造形美術教育フォーラム 報告』『大学造形美術教育研究』第21号(2022年度)大成哲雄(聖徳大学)、佐藤牧子(目白大学)、鳥越重矢、 pp.2~13 (2023)</p> <p>社会貢献活動:『描くことで顕在化する環境と状況の作用とメーカーも知らなかったキットバスの意外な活用』『全国大学造形美術教育教員養成協議会 大学造形美術教育研究』第21号(2022年度), pp.72~78(2023)</p> <p>社会貢献活動:岡山っ子育て局保育・幼児教育部幼保運営課主催 令和4年度保育実技研修講座【絵画・造形遊び】講師 2022. 9</p> <p>社会貢献活動:高梁市就学前教育部会講師 2022.8</p> <p>社会貢献活動:倉敷市公立幼稚園・こども園教育研究会 複式学級グループ研修会講師 2022.8</p> <p>社会貢献活動:第71回日本美術教育学会学術研究大会瀬戸内大会 事務局長 2022.8</p> <p>社会貢献活動:岡山市立吉備東幼稚園「紙コップで遊ぼう」講師 2022.6</p> <p>社会貢献活動(共同):大成哲雄・鳥越重矢・佐藤牧子・山本房子・福澤惇也 全国大学造形美術教育教員養成協議会 造形美術教育フォーラム「創造、探究、問い直し、そのきっかけは素材(キットバス)！」 2022. 2</p> <p>社会貢献活動:倉敷市における保育教育職向けの研修についての協議 2022. 1</p> <p>社会貢献活動:岡山県保育協議会・表現研究部会「研究発表に向けての取り組み」に向けた指導 2021. 12, 2022.9</p> <p>社会貢献活動:新規採用教員研修講座(幼稚園・幼保連携型認定こども園) 2021. 12</p> <p>社会貢献活動:全国教育美術展 岡山地区審査 2021.11, 2022.11, 2023.11</p> <p>社会貢献活動:アイサワ商事提供の建築廃材を用いた吉備おひさまクラブとちゅうたん保育学生の造形活動 2021.8.11, 2022.8.11, 2023.8.11</p>

<p>山本 房子</p>	<p>中国短期大学 保育学科</p>	<p>准教授</p>	<p>教育学修士</p>	<p>幼児教育</p>	<p>保育学科 山本房子の業績</p> <p>著書(共著):『新しい時代の保育者論』教育情報出版(2024)</p> <p>著書(共著):『ノンコンタクトタイムの導入に先駆けて』ななみ書房(2023)</p> <p>著書(共著):『指導法もいっしょに学ぶ保育内容「言葉」』教育情報出版(2023)</p> <p>著書(共著):『必修 幼稚園教育実習』ふくろう出版(2023)</p> <p>著書(共著):『詳説 幼稚園教育実習～準備から振り返りまで～』ふくろう出版(2019)</p> <p>著書(共著):『デザインする保育内容指導法「言葉」』教育情報出版(2019)</p> <p>著書(共著):『倉敷市幼児教育・保育共通カリキュラム』倉敷市 子ども・子育て支援新制度準備室(2015)</p> <p>論文(共著):『「してはいけない」から始まる創造的な表現活動を通して子どもと大人に起きる学び—環境図形マーカ―「キットバス」を用いた10の姿につながる教材研究と保育者の醸成』財団法人再備理園記念財団 文化、芸術、教育活動に関する研究論叢(第35集) pp1-21 (2023)</p> <p>論文(単著):『幼稚園教育実習事後指導の実態』中国学園紀要 第22号 pp175-182 (2023)</p> <p>論文(単著):『幼稚園教育実習日誌の実態』中国学園紀要 第21号 pp11-17 (2022)</p> <p>論文(単著):『昭和初期の幼稚園における家庭通知の実態』中国学園紀要 第20号 pp9-17 (2021)</p> <p>論文(単著):『昭和30年代の幼稚園教育課程についての一考察—領域「言語」の視点から—』中国学園紀要 第19号 pp37-43 (2020)</p> <p>論文(単著):『保育における言葉遊びについての一考察』保育学科紀要第4号 pp71-76(2022)</p> <p>論文(単著):『保育における言葉遊びについての一考察』保育学科紀要第3号 pp28-33(2020)</p> <p>論文(単著):『幼小連携・接続の取り組みについての一考察』保育学科紀要第2号 pp102-109(2018)</p> <p>論文(共著):『人と関わる力を育てる保育計画案についての一考察—「ロボット・カミ」の読み聞かせの実践から—』保育学科紀要第2号 pp92-100(2018)</p> <p>論文(単著):『言葉による伝え合い』の芽生えを育むための保育に関する一考察』保育学科紀要第2号 pp76-85(2018)</p> <p>論文(共著):『小学校接続に向けた「学びの芽生え」についての一考察—園児学における学生の気付きや学びから—』中・四国保育士養成協議会教職員研究(2018)</p> <p>論文(共著):『中国四国地方における多文化共生保育に関する研究』教育学研究紀要(CD-ROM版)第68巻(2022)</p> <p>論文(単著):『言葉に対する感覚』を豊かにするための保育について』教育学研究紀要(CD-ROM版)第64巻 pp370-375(2018)</p> <p>研究発表(共著):『中国四国地方における多文化共生保育に関する研究』第70回中国四国教育学会(2022)</p> <p>研究発表(共著):『キットバス体験の読み解きと問い直し』全国大学造形美術教育教員養成協議会主催令和3年度造形美術教育フォーラム (2022)</p> <p>研究発表(単著):『昭和初期の幼稚園と家庭とのかわりについて—茶屋町幼稚園の家庭通知から—』日本保育学会第74回大会(2021)</p> <p>研究発表(共著):『保育者養成校における教材としてのオペレッタの可能性(2)—言葉に対する感覚を豊かにするために—』日本保育学会第73回大会(2020)</p> <p>研究発表(共著):『保育者養成校における教材としてのオペレッタの可能性(3)—さまざまな音楽表現から考える—』日本保育学会第73回大会(2020)</p> <p>研究発表(単著):『昭和30年代の幼稚園教育課程の実態』乳幼児教育学会第29回大会(2019)</p> <p>研究発表(共著):『保育者養成校における教材としてのオペレッタの可能性—「言葉」および「表現」の視点から—』日本保育学会第72回大会(2019)</p> <p>研究発表(単著):『言葉に対する感覚』を豊かにするための保育について』第70回中国四国教育学会(2018)</p> <p>社会貢献活動:中国短期大学保育学科チームキットバス主催 キットバスin浜川マリノ水族館『魚がき』で海の生き物と遊ぼう!企画・運営(2023)</p> <p>社会貢献活動(共同):『おやおはなしサークル』インターナショナル子育て広場 まつなが実行委員会(2023~)</p> <p>社会貢献活動(共同):全国大学造形美術教育教員養成協議会 造形美術教育フォーラム『創造、探究、問い直し、そのきっかけは教材(キットバス)!』(2022)</p> <p>社会貢献活動:岡山市男女共同参画専門委員会委員(2022~)</p> <p>社会貢献活動:倉敷市私立幼稚園協会 くらしき幼児教育ネットワーク役員(監査)(2020~)</p>
<p>岡本 美幸</p>	<p>中国短期大学 保育学科</p>	<p>准教授</p>	<p>修士(学術)</p>	<p>乳幼児保育</p>	<p>保育学科 岡本美幸の業績 著書・作品、論文、学会発表、演奏・展示発表</p> <p>著書(共著):『新しい保育原理』ミネルヴァ書房(2024年)</p> <p>論文1(共著):『幼稚園幼児の生活状況と体格、体力・運動能力の実態と課題:美作大学附属幼稚園の園児を対象として』美作大学・美作大学短期大学部紀要, 61, 67-76.(2016年)</p> <p>論文2(共著):『「気になる子ども」への保育に対する保育士の困難さに関する考察』美作大学・美作大学短期大学部紀要, 63, 57-62.(2018年)</p> <p>論文3(共著):『保育者をめざす学生の資質と力量に関する実習教育の検討①—実習における事後アンケートの振り返りから—』美作大学・美作大学短期大学部紀要, 63, 77-86.(2018年)</p> <p>論文4(共著):『幼稚園幼児の生活状況と体格、体力・運動能力の実態と課題Ⅱ—美作大学附属幼稚園児を対象にして—』美作大学・美作大学短期大学部紀要, 63, 107-115.(2018年)</p> <p>論文5(共著):『幼稚園幼児の生活状況と体格、体力・運動能力の実態と課題Ⅲ—園内生活時数からの検討—』美作大学・美作大学短期大学部紀要, 66, 121-129.(2020年)</p> <p>論文6(共著):『「気になる子ども」の他者との関わりと保育者の支援について』美作大学・美作大学短期大学部紀要, 68, 59-66.(2023年)</p> <p>学会発表1:幼稚園児の体格・体力・生活状況に関する一考察(ポスター・共同発表) 日本幼児教育学会第11回大会(2015年)</p> <p>学会発表2:障害のある子ども及び気になる子どもへの保育の現状(ポスター・単独発表) 日本保育学会第69回大会(2016年)</p> <p>学会発表3:保育所における「気になる子ども」に関する研究の現状と課題(口頭・単独発表) 日本乳幼児教育学会第26回大会(2016年)</p> <p>学会発表4:「気になる子ども」への保育に対する保育者の困り感に関する研究(ポスター・単独発表) 日本保育学会第70回大会(2017年)</p> <p>学会発表5:保育者をめざす学生の資質と力量に関する実習教育の検討②(ポスター・共同発表の筆頭) 日本保育者養成教育学会第2回大会(2018年)</p> <p>学会発表6:保育者をめざす学生の資質と力量に関する実習教育の検討③(ポスター・共同発表) 日本保育者養成教育学会第3回大会(2019年)</p> <p>学会発表7:保育者をめざす学生の資質と力量に関する実習教育の検討④—「気になる子ども」に関する認識について—(ポスター・単独発表) 日本保育者養成教育学会第3回大会(2019年)</p> <p>学会発表8:年少児クラスにおける子どもの社会的発達とその課題に対する支援(ポスター・単独発表) 日本保育学会第72回大会(2019年)</p> <p>学会発表9:保育者をめざす学生の資質と力量に関する実習教育の検討④(ポスター・共同発表の筆頭) 日本保育者養成教育学会第4回大会(2020年)</p> <p>学会発表10:乳幼児における生活習慣の現状と課題について①(ポスター・共同発表) 日本保育学会第73回大会(2020年)</p> <p>学会発表11:11.乳幼児における生活習慣の現状と課題について②(ポスター発表・共同発表の筆頭) 日本保育学会第73回大会(2020年)</p> <p>学会発表12:養成校ネットワークを活用した保育所実習の現状と課題—岡山県保育実習委員会の取組を中心に—(口頭・共同発表) 令和2年度全国保育士養成セミナー(2020年)</p> <p>学会発表13:幼児の他者へのかわり方とその発達の進化について—対人関係に関する一考察—(ポスター・単独発表) 日本乳幼児教育学会第30回大会(2020年)</p> <p>学会発表14:人間性を高め合う「育ち合い」子どもを中心とした、あたたかい支援の輪づくり(口頭・共同発表) こども家族早期発達支援学会第7回 学術集会(2020年)</p> <p>学会発表15:保育者をめざす学生の資質と力量に関する実習教育の検討⑤—実習における子ども主体の保育計画の作成について—(ポスター・共同発表) 日本保育者養成教育学会第5回大会(2021年)</p> <p>学会発表16:保育者をめざす学生の資質と力量に関する実習教育の検討⑥—子ども主体となる実習内容と実習園が求めること—(ポスター発表・単独発表) 日本保育者養成教育学会第6回大会(2022年)</p> <p>学会発表17:クラス集団の仲間関係の中で育つ子どもたち—担任が気がかりに感じている子どもに着目して—(口頭・単独発表) 日本乳幼児教育学会第30回大会(2023年)</p>
<p>平尾 太亮</p>	<p>中国短期大学 保育学科</p>	<p>准教授</p>	<p>教育学修士</p>	<p>障害児心理学/臨床心理学</p>	<p>保育学科 平尾太亮の業績</p> <p>著書(共著):『実践事例を通して具体的ななかわりを学ぶ 保育現場における特別支援』松井剛太 七木田敦 編著 pp.56-57,66-68,147 教育情報出版(2023)</p> <p>著書(共著):『現代の障がい児保育』井村圭社・相澤謙治 編著 pp.79-85 学文社(2016)</p> <p>著書(共著):『社会的養護の理念と実践』中野葉穂子・東俊一・大迫秀樹 編著 pp.49-60 みらい(2016)</p> <p>著書(共著):『発達心理学』越智幸一 編著 pp.122-133 大学図書出版(2016)</p> <p>論文(単著):『特別支援学校における発達障害を持つ児童への不登校支援についてⅠ』保育学科紀要 第1号 pp.83-90(2018)</p> <p>論文(共著):『保育士養成課程における施設実習に関する一研究』中国学園紀要 第15号 pp.5-10(2016)</p> <p>論文(共著):『保育士養成課程における施設実習に関する課題Ⅱ—現状と約10年前の比較—』中国学園紀要 第13号 pp.31-35(2014)</p> <p>論文(単著):『知的障害をもつ学生に対する性教育プログラムの開発と実践Ⅰ』中国学園紀要 第13号 pp.17-21(2014)</p> <p>研究発表(分科会運営責任者):『家庭的養護のなかでの実習のあり方—現状と課題から子どもの最善の利益を尊重する実習について考える—』全国保育士養成セミナー(2020)</p> <p>社会貢献:倉敷市スクールカウンセラー 2012~現在</p> <p>社会貢献:岡山県保育士養成協議会 養護実習委員会委員長 2019~2021</p> <p>社会貢献:NPO法人Attene相談員 2021~現在</p> <p>社会貢献:社会福祉法人旭川荘 津島児童学院 運営改善委員 2021~現在</p> <p>社会貢献:社会福祉法人根谷福祉会 さくらこども学園 スーパーバイザー 2023~現在</p> <p>社会貢献:岡山心理学会 理事 2023~現在</p> <p>社会貢献:岡山県福祉人材センター 運営委員 2023~現在</p>



フジノ 藤井 裕士	中国短期大学 保育学科	講師		教職修士(専門職)	幼児教育、特別支援教育	保育学科 藤井裕士の業績 研究発表(単著):『遊びを通して聴覚障害幼児の学力の基礎を育てるための知育アプリの活用』公益財団法人福武教育文化振興財団平成27年度教育研究助成成果報告書, pp.12-13(2016) 研究発表(口頭発表):『聴覚障害幼児の言語習得のための「ことば辞典」アプリの開発と活用についての研究』博報児童教育振興会児童教育実践についての研究助成第10回研究成果発表会(2016) ポスター発表(単著):『聴覚障害幼児の言語習得のための「ことば辞典」アプリの開発と活用についての研究』博報児童教育振興会児童教育実践についての研究助成第10回研究成果発表会(2016) 受賞(優秀賞):『聴覚障害幼児の言語習得のための「ことば辞典」アプリの開発と活用についての研究』博報児童教育振興会児童教育実践についての研究助成第10回研究成果発表会(2016) 社会貢献(講師):『幼稚園の取組-ICTを活用した取組について-』第14回中国教育オーディオロジー研究協議会 夏季研修会(2017) 研究発表(口頭発表):『AR教材を活用した幼児が主体的に情報取得しようとする時間の変化について』第51回全日本豊教育研究大会(2017) ポスター発表(単著):『聴覚障害のある幼児のためのAR教材の開発と活用に関する研究』ATAカンファレンス2017(2017) 受賞(企業特別賞):『視覚障害者向け解説放送の字幕化による聴覚障害者の言語習得の可能性』異能vationジェネレーションアワード(2018) 研究発表(口頭発表):『聴覚障害幼児のためのAR教材の開発と活用に関する研究-聴覚障害幼児の主体的な情報取得をめざして-』博報児童教育振興会児童教育実践についての研究助成第11回研究成果発表会(2018) ポスター発表(単著):『聴覚障害幼児のためのAR教材の開発と活用に関する研究-聴覚障害幼児の主体的な情報取得をめざして-』博報児童教育振興会児童教育実践についての研究助成第11回研究成果発表会(2018) ポスター発表(単著):『聴覚障害のある幼児のためのAR手話教材の開発と活用に関する研究』平成30年度 岡山大学教育学部附属特別支援学校研究発表会(2019) 論文(共著):『専門職の学習共同体』としての学校の実現をめざしたカリキュラム・マネジメントに関する基礎研究-カリキュラム・マネジメントのプロセスに着目して-』岡山大学大学院教育学部研究紀要集, vol.172, pp.1-9(2019) 研究発表(口頭発表):『専門職の学習共同体』としての特別支援学校の実現をめざしたカリキュラム・マネジメントによる実践研究』日本学校改善学会2020福岡大会(2020) 社会貢献(研修会講師):『聴覚障害教育における指導の実態について』岡山県総合教育センター初任者研修(2021) 論文(共著):『特別支援学校における「専門職の学習共同体」の醸成-カリキュラム・マネジメント及び専門性の継承・向上の実現との関係性に着目して-』岡山大学教師教育開発センター紀要, vol.10, pp.107-121(2020) 論文(単著):『共生を志向する教育原理-善野一徳の原理を軸にした、教育目的、教育目標、教育内容及び教育方法の提案-』中国短期大学保育学科紀要, vol.4, pp.77-86(2022) 論文(共著):『幼稚園・保育所・幼保連携型認定こども園における「専門職の学習共同体」の醸成-教育・保育課程等編成のプロセスに着目して-』岡山大学教師教育開発センター紀要, vol.13, pp.69-82(2023) 論文(単著):『教育相談におけるU理論の援用可能性-クライアント中心療法との比較による検討-』中国短期大学保育学科紀要, vol.5, pp.36-45(2023)
シメズ 清水 憲志	中国短期大学 保育学科	講師	学校教育学	幼児教育・保育、子育て支援	保育学科 清水憲志の業績 特集記事(単著):『おやじのカーおやじ達が集まる魅力-』日本子育て学会, vol.4, pp.11-13(2014) 研究発表(口頭発表)(単著):『三校園おやじの会に関する研究-設立10年の歴史からの考察-』第26回日本乳幼児教育学会大会(2016) 絵本(共著)【電子書籍】:あめととも(2021)えくぼぶつす 絵本(共著)【電子書籍】:とおいおそらのおともだち(2021)えくぼぶつす 絵本(共著)【電子書籍】:たのしいさんぼおそらにいわ(2021)えくぼぶつす 絵本(共著)【電子書籍】:せつぶんだよ!まめたんたちのまめまきしゅぎょう!!(2022)えくぼぶつす 絵本(共著)【電子書籍】:いろいろなさんかく(2022)えくぼぶつす 絵本(共著)【電子書籍】:うみのいきもの「の」(2022)えくぼぶつす 研究発表(口頭発表)(単著):『子ども達から自発的に発生したごっこ遊びに着目して-非認知能力を獲得するプロセスの検討-』第75回日本保育学会研究大会(2022) 研究発表(口頭発表)(単著):『母親にとっておやじの会が及ぼす影響に関する一考察』第14回日本子育て学会研究大会(2022) 研究発表(口頭発表)(単著):『おやじの会が子育て支援として子どもに与える可能性』第32回日本乳幼児教育学会研究大会(2022) 研究発表(ポスター発表)(単著):『おやじの会に学ぶ子育て支援の在り方-在学中に学ぶ保護者との協働について-』第7回日本保育者養成教育学会研究大会(2022) 論文(単著):『コロナ禍における実習の在り方について-一学内演習を通して実践力についての検討-』中国短期大学保育学科紀要4巻(2022) 論文(単著):『「健康の指導法」としての食育計画が与える役割について』中国短期大学保育学科紀要4巻(2022) 著書(共著):『新・保育内容「環境」ラーニング・ストーリーで綴る学びの記録』pp.97-101(2023)教育情報出版 絵本(共著)【電子書籍】:まめたんのひなまつり(2023)えくぼぶつす 論文(単著):『おやじの会を「母親」の視点で紐解く』幼年教育WEBジャーナル(2023) 著書(共著):『面白い!「やってみよう」と心弾ませる子どもを目指して』編集及びP32-38(2023)ASOBI書房 研究発表(口頭発表)(単著):『おやじの会が「父親」以外にもたらす可能性の検討-おやじの会におけるESD-』第76回日本保育学会研究大会(2023) 研究発表(口頭発表)(単著):『子どもにとっての「好きな遊び」が持つ意味とは第33回乳幼児教育学会(2023) 論文(単著)幼児のごっこ遊びにおける実行機能の発揮に関する研究-4歳児の事例を中心に-中国学園紀要(22)(2023) 論文(単著)父と子の関わりで学ぶ子育て支援の在り方-おやじの会ボランティアがもたらす教育効果-保育学科紀要 5巻(2023) 研究発表(口頭発表)(共著)保育者養成は学内実習に振り替えることで何を失ったか?福澤輝也・清水憲志, 第8回日本保育者養成教育学会研究大会(2024) 研究発表(ポスター発表)(共著)園のリーダーが保育者養成における実習にもとめていること 清水憲志・福澤輝也, 第8回日本保育者養成教育学会研究大会(2024) 論文(単著)持続するおやじの会がもたらす 子育て環境としての効果に関する研究 日本社会福祉マネジメント学会誌VOL.4(2024) 社会貢献 地域で子育てを楽しもう 講師 吉備創成カレッジ(2022) 社会貢献 夏のネイチャーゲーム(百間川) きびのくにNGの会(2023) 社会貢献 秋のネイチャーゲーム きびのくにNGの会(2023) 社会貢献 ネイチャーゲームリーダー養成講座 運営参加・支援(2024)	
フウタニ 荒谷 友里恵	中国短期大学 保育学科	講師	健康科学博士	健康教育	保育学科 荒谷友里恵の業績 著書・作品、論文、学会発表、演奏・展示発表 研究発表:Hand washing education for Cambodian children~Using visual teaching materials~ 第84回日本体力医学会中国・四国地方会 2019 研究発表:「ネパールの山岳地域における手指衛生に関する研究」第40回日本登山医学会学術集会 2019 論文(共著):ネパールカトマンズ市周辺における手指衛生に関する研究 登山医学40(1), pp.62-69(2020) 論文(単著):ATP拭き取り検査を用いた日本とフィリピンの成人男女における手洗い学習の比較 香川短期大学紀要,第48巻, pp.69-74(2020) 論文(単著):カンボジアカンダール州2校の小学生を対象とした手洗いの研究 香川短期大学紀要,第49巻, pp.55-63(2021) 研究発表:「成人を対象としたリモートによる手洗い指導」第88回日本体力医学会中国・四国地方会 2022 著書(単著):小児を対象としたリモートによる手洗い指導 香川短期大学紀要,第50巻, pp.98-95(2022) 著書(単著):感染症予防のための手洗い指導-簡易評価方法を用いて- 香川短期大学紀要,第51巻, pp.75-82(2023) 著書(単著):小児を対象とした視覚情報を用いた手洗い指導の効果 四国医療専門学校紀要 第5巻, pp.33-36(2024)	

<p>福澤 博也</p>	<p>中国短期大学 保育学科</p>	<p>講師</p>	<p>学校教育学修士</p>	<p>幼児教育</p>	<p>保育学科 福澤博也の業績</p> <p>著書(共著):『主幹と主任以外は、読まないでください。』山本房子・福澤博也(編著)。ASOBI書房。2023。</p> <p>著書(共著):『ノンコンタクトタイムの導入に先駆けて』福澤博也・山本房子・請川滋大(編著)。ななみ書房。2023。</p> <p>著書(共著):『新・保育と人間関係:理論と実践をつなぐために』柏まり・小林みどり(編著)。嵯峨野書院。2023。</p> <p>著書(共著):『面白い』『やってみよう』と心弾ませる子どもを目指して。住野好久・清水憲志・福澤博也(編著)。ASOBI書房。2023。</p> <p>著書(共著):『段階を追ってポイントが分かる 必携 幼稚園教育実習』森元真紀子(監修)。ふくろう出版。2023。</p> <p>著書(共著):『資質・能力を育む 保育内容 領域人間関係一子どもにとっての人間関係とは』齋藤崇(編著)。教育情報出版。2022。</p> <p>著書(共著):『新・保育内容総論一保育って、おもしろい』前田和代(編著)。教育情報出版。2022。</p> <p>著書(共著):『よくわかる! 保育士エクスサイズ11 子どもの文化演習ブック』松本峰雄(監修)。ミネルヴァ書房。2022。</p> <p>著書(共著):『家族会議のススメ:ポジティブシンキングからの子育て家庭教育Q and A』吉弘洋一(編著)。児洋書房。2020。</p> <p>論文(単著):『幼児は遊びの中でパターン認識の素地となる活動を行っているのか』。日本科学教育学会 第47回年会論文集。295-298。2023。</p> <p>論文(共著):『地域の消防局と連携した防災に関する保育実践の提案一防火カードを活用したPlayful Pedagogyに基づく活動一』。中国短期大学保育学科紀要。5。46-56。2023。</p> <p>論文(単著):『日本の幼児教育の文脈に即した「パターンと構造」介入プログラムの検討』。中国学園紀要。22。167-173。2023。</p> <p>論文(単著):『保幼小接続の観点から幼児期のパターンに関する学びを考える一領域「環境」と小学校「算数科」の繋がり一』。中国短期大学保育学科紀要。4。49-55。2022。</p> <p>論文(単著):『幼児教育・保育課程におけるパターンの位置づけ一パターンに関する能力を育む幼児教育の実践に向けて一』。中国短期大学保育学科紀要。4。57-65。2022。</p> <p>論文(単著):『幼児期のパターン認識と構造の理解に関する研究一日本の幼児教育における展望と課題一』。中国学園紀要。21。21-27。2022。</p> <p>論文(単著):『保育者養成における手遊びの選択に関する研究一キャラクターの認知に関する世代間ギャップに着目して一』。中国学園紀要。20。19-27。2021。</p> <p>論文(単著):『園における「見る」の可能性一肢障活動がもつ象徴的な役割と幼児の学びに着目して一』。佛教大学教育学部学会紀要。20。163-173。2021。</p> <p>論文(共著):『乳幼児の遊びにおける建設的相互作用一学びを3つの種類に分けて一』。佛教大学教育学部学会紀要。19。81-96。2020。</p> <p>論文(単著):『幼児の自発的な遊びにおける数量形に関する学び一5歳児に着目して一』。幼年教育実践学会WEBジャーナル第3号。2020。</p> <p>論文(単著):『数量教育に対する保育者の意識』。幼年児童教育研究。30。37-45。2018。</p> <p>学会発表:『保育者養成は学内演習に振り替えることで何を失ったか?』。福澤博也・清水憲志。日本保育者養成教育学会 第8回大会。2023。</p> <p>学会発表:『園のリーダーが保育者養成における実習に求めていること』。清水憲志・福澤博也。日本保育者養成教育学会 第8回大会。2023。</p> <p>学会発表:『幼児期のパターンに関する保育者の理解一「遊び」を重視する日本の幼児教育の文脈に即して一』。福澤博也。日本数学教育学会 第56回大会。2023。</p> <p>学会発表:『我が園における幼児のパターン認識能力の実態の解明とその向上への提案』。松尾七重・森重・福澤博也・日野圭子。日本科学教育学会 第47回大会。2023。</p> <p>学会発表:『幼児期のパターンに関する遊び』。福澤博也。日本保育学会 第76回大会。2023。</p> <p>学会発表:『パターンの認識と操作に親しむ保育実践に対する保育者の意識と課題』。福澤博也。日本保育者養成教育学会 第7回研究大会。2023。</p> <p>学会発表:『幼児のパターン認識能力に関する保育者の理解と意識』。福澤博也。日本乳幼児教育学会 第32回大会。2022。</p> <p>学会発表:『幼児期のパターン認識における教科教育との付き合い方に関して』。福澤博也。日本保育学会。第75回大会口頭発表。2021。</p> <p>学会発表:『保育の時間的環境に対する保育者の意識一F先生のユーモア行動に着目して一』。福澤博也。日本保育学会。第74回大会口頭発表。2021。</p> <p>学会発表:『幼児教育における「園」という空間的環境の意義について』。福澤博也。日本乳幼児教育学会。第30回大会研究発表。2020。</p> <p>学会発表:『幼児期における遊びと学びのつながり一幼児の遊ぶ姿の観察を踏まえて一』。福澤博也。日本保育学会。第73回大会研究発表。2020。</p> <p>社会貢献活動(共同):『保育におけるノンコンタクトタイムの重要性とその導入について』。請川滋大・福澤博也・山本房子。第4回 保育の理論と実践研究会。2023.12。</p> <p>社会貢献活動(共同):『創造、探究、問い直し、そのきっかけは素材(キットバス)』。大成智雄・鳥越重矢・佐藤悦子・山本房子・福澤博也。全国大学造形美術教育教員養成協議会 造形美術教育フォーラム2022.2。</p> <p>実践報告(共著):『建築廃材の再利用から始まる小学生の造形活動一触れる・遊ぶ・つくる・遊ぶ・飾る・使う一』。福澤博也・鳥越重矢。全国大学造形美術教育 教員養成協議会 大学造形美術教育研究。20。54-57。2022.3。</p>
<p>渡辺 ユリナ</p>	<p>中国短期大学 保育学科</p>	<p>助教</p>	<p>教育学修士</p>	<p>幼児教育(領域表現・音楽)</p>	<p>保育学科 渡辺ユリナの業績 著書・作品、論文、学会発表、演奏・展示発表</p> <p>論文:保育者と小学校教員の「音楽観」もにおける共通点と相違点 愛知学泉大学紀要 6(2) 77-88 (2024年)</p> <p>論文:音楽表現に対する保育者と小学校教諭の「豊かさ」の捉え方 日本保育文化学会保育文化研究(6) (2023年)</p> <p>論文:幼児教育における音楽表現の「豊かさ」に関する歴史的変遷 愛知学泉大学紀要 17-28 (2022年)</p> <p>論文:幼児における音楽・音楽表現との出会いの「豊かさ」に関する研究 愛知教育大学大学院教育学研究科修士論文 (2021年)</p> <p>論文:幼児における音楽表現の「豊かさ」の検討 愛知教育大学研究報告教育科学編 26-34 (2021年)</p> <p>論文:幼児の生活の中みられる音楽との出会い 渡辺ユリナ、鈴木裕子 愛知教育大学教職キャリアセンター紀要(5) 41-48 (2020年)</p> <p>学会発表:保育者と小学校教員の「音楽観」における相違点と共通点 日本乳幼児教育学会第33回大会 (2023年)</p> <p>学会発表:音楽表現に対する保育者と小学校教諭の視点と潜在的な価値観一「豊か」を焦点とした相違点・共通点一 日本音楽教育学会第54回大会 (2023年)</p> <p>学会発表(共同):ICTツール使用に関する大学生の自信一因子分析による検討一 日本心理学会第87回大会 (2023年)</p> <p>学会発表:Differences in Musical Expression "Richness" Perceptions Among Early Childhood and Elementary School Teachers: Using Multi-Vocal Visual Ethnography Methods The 31st European Educational Research Association(EECERA) Annual International Conference : Lisbon, Portugal (2023年)</p> <p>学会発表:Differences and commonalities in the "perspective of music," of teachers belonging to early childhood education and elementary school education The 23rd Pacific Early Childhood Education Research Association (PECERA)Annual International Conference : Bali (2023年)</p> <p>学会発表(共同):幼児期における「非」認知能力の構造と発達的変化 日本保育学会第76回大会 (2023年)</p> <p>学会発表:Differences in Perception of "Richness" in Musical Expression Among Teachers Belonging to Early Childhood Education and Elementary School Education The 22nd Pacific Early Childhood Education Research Association (PECERA)Annual International Conference : Yew Chung International School,Hong Kong (2022年)</p> <p>学会発表(共同):幼稚園の「森」に在る空想上の存在に対する幼児の意味付け 日本保育学会第75回大会 (2022年)</p> <p>学会発表:音楽表現に対する保育者と小学校教諭の「豊かさ」の捉え方 日本保育学会第75回大会 (2022年)</p> <p>学会発表:幼児の生活の中に在る音楽との出会いを考える 日本音楽教育学会第52回大会 (2021年)</p> <p>学会発表:What Does "Richness" in Preschool Children's Musical Expression Mean to Nursery School Teachers? The 21st Pacific Early Childhood Education Research Association (PECERA)Annual International Conference : Victoria University of Wellington, New Zealand (2021年)</p> <p>学会発表:幼児における音楽表現の「豊かさ」の検討 日本乳幼児教育学会第30回大会 (2020年)</p> <p>学会発表:幼児における音楽表現の「豊かさ」の具体化 日本音楽教育学会第51回大会 (2020年)</p>

研究業績一覧（情報ビジネス学科）

氏名	所属	職位	役職	学位	専門分野	研究業績
五井 安久 ヒライ ヤスヒサ	中国短期大学 情報ビジネス学科	教授	学科長	商学修士	会計学	<p>論文（単著）：「クラウドファンディングにおける寄付者の意思決定プロセスに関する研究」『北陸大学紀要』第52号、2022年3月。</p> <p>論文（単著）：「民間非営利組織の会計情報と寄付の関連性」『県立広島大学経営情報学部論集』第10号、2017年10月。</p> <p>テキスト（単著）：『経理担当者のための公益法人会計の基礎知識』全国公益法人協会、2019年11月。</p> <p>辞典（執筆分担）：『非営利用語辞典』非営利法人研究会編、全国公益法人協会、2022年3月。</p> <p>解説（単著）：『非営利用語集：ファンドレイジング』『公益・一般法人』全国公益法人協会、2024年3月1日号。</p> <p>解説（単著）：『第4回公益法人会計検定試験2級出題分析』『公益・一般法人』全国公益法人協会、2023年3月1日号。</p> <p>学会発表（共著）：『One Flower, One Peaceと寄付者の意思決定要因』日本NPO学会第20回年次大会（立教大学）、2018年6月。</p> <p>学会発表（単著）：『NPO法人会計基準による会計報告と寄付に関する実証分析』日本NPO学会第19回年次大会（東京学芸大学）、2017年5月。</p> <p>社会貢献活動：金沢市図書館図書選定評価委員会委員、2021年4月～2023年3月。</p> <p>社会貢献活動：公益財団法人日本高等教育評価機構評価員、2020年4月～2023年3月。</p> <p>社会貢献活動：広島県三原市・大規模小売店舗立地協議会委員、2018年4月～2019年3月。</p> <p>社会貢献活動：広島県庄原市・契約条例等検討委員会委員長、2017年6月～2018年9月。</p> <p>社会貢献活動：総務省・中国地方電気通信消費者支援連絡会座長、2010年9月～2019年3月。</p> <p>社会貢献活動：一般財団法人広島県環境保全公社資金管理委員会委員、2010年6月～2019年3月。</p> <p>社会貢献活動：NPO法人会計基準協議会専門委員会委員、2009年9月～2019年3月。</p> <p>社会貢献活動：特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター理事、2008年9月～2020年8月。</p> <p>社会貢献活動：広島県資金管理協議会外部専門委員、2007年5月～2019年3月。</p> <p>社会貢献活動：公益財団法人広島県教育事業団監事、2003年6月～2019年3月。</p>
平井 安久 ヒライ ヤスヒサ	中国短期大学 情報ビジネス学科	教授	図書館長	教育学修士	数学教育 統計学	<p>論文（単著）：『答えは意外にシンプルー「玉は回はね返るか」の授業実践ー』、パピルス（岡山大学算数・数学教育学会）、28、39-45、2021。</p> <p>論文（単著）：『奇妙な因数分解』、パピルス（岡山大学算数・数学教育学会）、27、57-64、2020。</p> <p>論文（共著）：『岡山大学教育学部附属小学校・附属中学校における教育実習の課題』、教育実習研究（日本教育大学協会全国教育実習研究部門）、33、10-11、2020。</p> <p>学会発表（単著）：『モデリングの教材はどうあるべきか』、岡山大学算数数学教育学会、2019年11月。</p> <p>学会発表（共著）：『高校数学におけるモデリングを用いた授業形態についての一考察』、日本数学教育学会論文発表会、2019年11月。</p> <p>学会発表（共著）：『岡山大学教育学部附属小学校・附属中学校における教育実習の課題』、日本教育大学協会全国教育実習研究部門研究協議会、2019年11月。</p> <p>学会発表（共著）：『巨大数・微小数を処理する算術システム』、(科研費セミナー「核解析によるポテンシャル論の新展開」、2018年11月。</p> <p>学会発表（単著）：『統計的アプローチによる平均の指導』、数学教育学会、2018年9月。</p> <p>学会発表（単著）：『統計学から見たモデリング』、岡大算数数学教育学会、2016年10月。</p> <p>社会貢献活動：金光学園高校探求研究成果発表会助言者、2024年03月</p> <p>社会貢献活動：県立操山中学校の社会人講師としての出前授業、2023年12月</p> <p>社会貢献活動：県立操山中学校の社会人講師としての出前授業、2023年2月</p> <p>社会貢献活動：Rimse自由研究の会の審査委員、2022年10月。</p> <p>社会貢献活動：中学校数学の検定教科書の編集関係者の一人として参画、2022年4月～2023年3月</p> <p>社会貢献活動：高大連携による高校への出前授業（倉敷南高校へオンラインで）、2020年11月。</p> <p>社会貢献活動：令和3年度用啓林館中学校数学の検定教科書の著者編集関係者の一人として参画、2020年3月。</p> <p>社会貢献活動：日本数学教育学会岡山大会実行委員長、2018年11月。</p> <p>社会貢献活動：数学科教員対象の講演（岡山城東高校校内研修）、2017年12月。</p> <p>社会貢献活動：笠岡市教育研修所研修部会の講師[統計領域の指導法の解説]（笠岡市教育研修所研修部会）、2017年8月、2018年8月、2019年8月。</p> <p>社会貢献活動：高校生対象の数学研修講座での講演（岡山工業高校）、2017年6月。</p> <p>社会貢献活動：Rimse自由研究の会の審査委員、2015年～2021年（毎年度）。</p> <p>社会貢献活動：岡山県数学教育会会長、2015年～2018年。</p> <p>社会貢献活動：社会人講師としての出前授業[数学の授業]（岡山県立操山中学校）、2015年～2022年2月（毎年度）。</p>

カワタ ケンジ 河田 健二	中国短期大学 情報ビジネス学科	教授		学士（芸術）	作曲 電子楽器	論文（共著）：河田健二、板野敬吾、日本における音楽コンテンツ産業の変遷、中国学園紀要 第20号、29-36、2021 論文（共著）：河田健二、小野文子、子どもの音楽一創作活動からの一考察（1）一、子ども実践研究論文集、41-47、2018年3月。 論文（共著）：小野文子、河田健二、嶋田泉、織田典恵、片岡祥子、土師範子、廣畑まゆ美、子どもと音楽～保育者・小学校教員養成のために、岡山音楽教育研究会、24-46、2017年8月。 響演Vol.12、Improptu、作曲・演奏、2020年1月24日、中国学園音楽ホール 響演Vol.11、だいたすきなたべもの・子ども学部子ども学科の歌、作曲・演奏データ作成・歌唱、2017年11月16日、中国学園音楽ホール。 社会貢献活動：吉備創生カレッジ「オペラって面白い」講師、2023年5月 社会貢献活動：岡山市立吉備公民館クラブ講座「吉備シンフォニックバンド」講師2022年8月～2024年3月（月2回） 社会貢献活動：倉敷高等学校オープンスクール講師。「保育士を目指す人のためのピアノ入門～初めてのピアノレッスン～」を担当。2017年11月 社会貢献活動：中国学園大学・中国短期大学エクステンションセンター主催の公開講座（吹奏楽〈しらすぎシンフォニックバンド〉）講師。2017年4月～2020年3月
ウラタ ユキオ 倉田 致知	中国短期大学 情報ビジネス学科	教授		修士（経済学）	経営学 経営教育	論文（共）：池田晃彦、木口武博、倉田致知、江向華、呉綺「大学生の非言語能力に関する学習効果とその規定要因—大学初年次向け必修科目「教務処理」を事例として—」『京都先端科学大学経済経営学部論集』第2号、119～135ページ、2021年3月。 テキスト（共）：倉田致知、須藤芳正「第2章『経営学の発展』」、21～51ページ、須藤芳正（監修）、蒲生智哉（編）『これから経営学—新しく学ぶ経営の基礎—』大学教育出版、2023年12月。 口頭発表（単）：「大学院教育 中間報告会の開催形態について」京都先端科学大学、2017年1月。 口頭発表（単）：「設置基準並びにDP・CPの観点からのカリキュラム再考」京都先端科学大学、2020年1月。 社会貢献活動（単）：高大連携による高校への出前授業（於：玉野高校）『モチベーション(やる気)の不思議』2023年8月29日。 社会貢献活動（共）：第1～20回「ビジネス・プランニング・コンテスト」の企画・実施(高大連携事業)、2002～2022年12月。 社会貢献活動（共）：「(授産施設と連携した)大学生による実店舗経営(チャレンジショップ「京學堂」)」における指導・教育、2010～2022年3月。
イタノ ケイゴ 板野 敬吾	中国短期大学 情報ビジネス学科	准教授		修士	経済学	著書（共著）：『労働法治的変遷』上海人民出版社、2023.8 論文（単著）：『広島県東部地域における外国人留学生的就労実態』中国学園紀要、2023.6 論文（共著）：『萌芽期における無線通信事業—イギリスにおける無線電信を中心として—』中国学園紀要、2022.6 論文（単著）：『沖縄県における外国人留学生とその就労』中国学園紀要、2022.6 論文（単著）岡山県における外国人労働者の実態 中国学園紀要、2021 論文（共著）：古谷俊爾・板野敬吾、大英帝国における電信ケーブル網 中国学園紀要、2021 論文（共著）：河田健二・板野敬吾、日本における音楽コンテンツ産業の変遷、2021 論文：『労働関係法令からみた情報通信技術を利用した事業場外労働』、中国学園紀要、2020年。 社会貢献活動：「大英帝国と通信の裏話」、吉備創生カレッジ、2020年。
フルヤ ケンゴ 古谷 俊爾	中国短期大学 情報ビジネス学科	准教授		学士（工学）	情報教育	論文（共著）古谷俊爾、板野敬吾、萌芽期における無線通信事業—イギリスにおける無線電信を中心として—、中国学園紀要 第21号、41-48、2022 論文（共著）古谷俊爾、板野敬吾、大英帝国における電信ケーブル網、中国学園紀要 第20号、37-44、2021
ワケサカ モトノリ 脇坂 基徳	中国短期大学 情報ビジネス学科	助教		学士（経営学）	ウェブデザイン	社会貢献活動：「子どもを取り巻く情報環境」、たねのくにこども園 子育て支援講座、2023年12月。